

# 1ねん2くみ わくドキたんけんたい

入学式を終え、学校に慣れてきたころ、休み時間に子どもたちは学校の中を色々と見て回っていました。教室に帰ってくると、「3階にお姉ちゃんがいたよ」「登校班の班長さんもいた。」「音楽が聞こえてくる部屋があるよ」と見てきたものを楽しそうに話している姿がみられました。そのような話を毎日している中で、「もっと学校の中を見たいな」「もっと面白いものを見つきたい」という声がたくさん出てきました。そこで、学校探検をすることになりました。子どもたちは、学校の中にどんな部屋があるか興味津々。伝え合いの場では、見てきたものの絵や実物を見せながら楽しそうに話していました。



学校探検をしていく中で、特別教室にいる先生と話をしたり、その教室はどんなことに使うのかを知ったりして、子どもたちも少しずつ学校のことに詳しくなってきました。中でも給食室の大きな鍋やしゃもじを見たときには、「すごい」「こんな大きな鍋で給食を作っているんだ」と驚きの声が出ていました。栄養教諭から給食の作り方や鍋の大きさの話を聞いたり、自分たちが疑問に思ったことを質問したりして、先生方とも仲を深めることができました。また、理科室では、実験器具や化石・模型を見て、教室とは違った雰囲気を感じ、子どもたちも楽しそうでした。今は、探検で見てきたこと分かったことを地図にまとめています。